





# 食事を減らしたり 暴行を加へたり

醜態を裏面をさらけ出して  
續々舞込む投書

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 同性のために 矯風會起つ

救済策を講じたい  
淵澤女史語る

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 水戸侯 歴代の忠烈を 思召され



水戸侯

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 宣傳文を配 布す

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 大枚六百五十 圓の請求書 英皇儲妃贈物



英皇儲妃贈物

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 五百名が 總退學

悪化す  
培材の盟休

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 白系の救済に 金塊うごく

岸博士の手から  
パリへ向けて發送

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 兩所の強盗も 元の所爲と判る

實地検証で遂に明白し  
三事件難なく解決

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 家賃の相場は 所得の二割

同潤會の貸家に  
素晴らしい方法

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 昇格記念の バザー

龍谷女學校で  
花盛り

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 一足お先に 地方家主が値下

兩氏を皮切りに  
各家主も追従か

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 文化まんぢう 大和軒

浅原代議士  
袋叩き

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 米國汽船 衝突す

沈没の恐れなし  
沈没の恐れなし

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 女を殺して 自殺す

借金に困つて  
兇行か

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 赤色陰謀 哈市に戒嚴令

ハルビンに戒嚴令  
ハルビンに戒嚴令

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 鷄の傳染病

清涼里に戒嚴令  
清涼里に戒嚴令

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 小兒を殺す

満洲路の戒嚴令  
満洲路の戒嚴令

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## 手候補者

三氏の選別試合  
三氏の選別試合

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

## ミルクの王は

ワシミルク  
ワシミルク

「東京通信」大塚新聞記者の投書は、醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。投書の内容は、大塚新聞記者の醜態を裏面をさらけ出して、續々舞込む投書である。

推薦廣告  
京城府協議會  
候補者 藤本治兵衛  
最適當者ト認メ推薦ス  
京城府本町四丁目有權者有志

懸賞付尋犬  
英ボイター毛色白黒  
大名チエリ一號  
十一月十四日永登浦ヨリ漢江人遺橋間ニ於テ行方不明ニナリマシタ御見聞知下サ  
イマシタ方ニ謝儀致シマス  
京橋町金町丁九番地(東橋町)  
中西自轉車店  
電話本局二六三七番

虎まん頭の天狗油  
滋養豐富な純良胡麻油  
虎まん頭の天狗油  
滋養豐富な純良胡麻油  
虎まん頭の天狗油  
滋養豐富な純良胡麻油

皮膚科  
急患  
生薬調製  
塩井医院  
電話本局二六三七番

ワシミルク  
ワシミルク  
ワシミルク  
ワシミルク  
ワシミルク  
ワシミルク



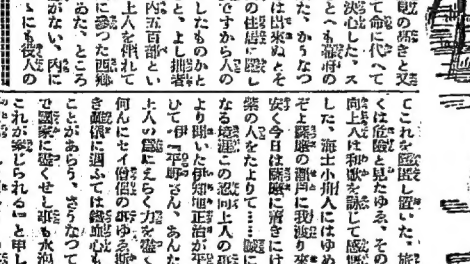
維新秘錄

井伊大老



の旨め草の  
の望東尼の  
次郎國に而  
ない平野次郎  
た、家老の品重豊後といふ

後のに京きやう都との六  
事ことも、新あらた町まちを懼おそり大たい事じを決きす  
来きない、西さい郷かうはこれを目め



「さういふ事では、判事ケン  
はキハめて重  
きである。」

つてゐたが、やがて筆を執つ  
に和歌を認めて忍『どうぞ  
伊知由殿に見せて下さい』  
て出した、それを平野から

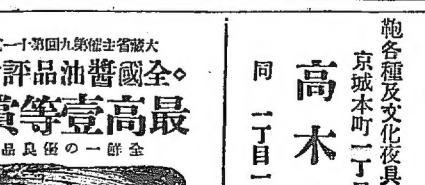
特許の通知は  
 甲の4日間  
 間に於ける  
 甲一人では12  
 日ある  
 示した、見ると、可成底  
 もあらねど一筋に立てし心  
 躍りし趣は坊主だけれども  
 心した上は萬縁に遇ふとも  
 一瞬之間無用、いふに

ア—といふ意味、アハハハ  
余計ですが立派な魂、伊  
れを見た時はきまりが願

ア—といふ意味、アハハハ  
余計ですが立派な魂、伊  
これを見た時はきまりが願


艸文化

旅行具は  
高木



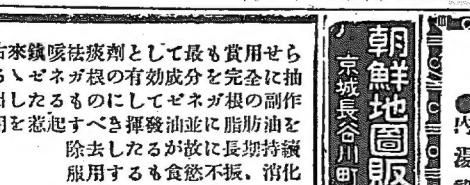
會館  
受領

4


 國 營  
**洋**  
 京 城 苗  
 內 科  
 小 兒 科  
 本  
 院長 推診 可成  
 入院 隨意

新館落成  
溫泉御旅館

清楚閑靜



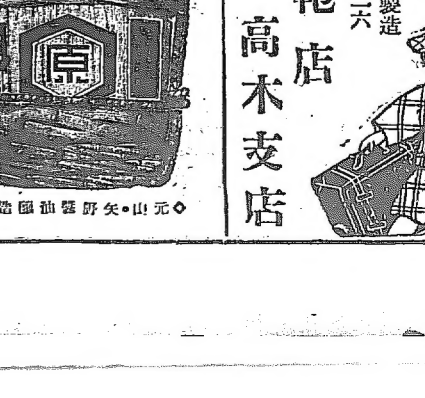
爽劑

痰祛

鎮

鎮

4. 10. 1971.

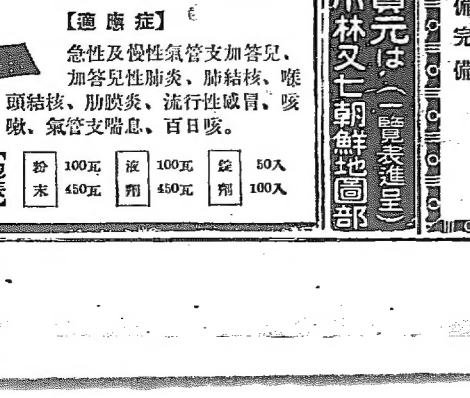


100

釜山土城町

[illegible]

電話長一八番

[illegible]

製造發賣元  
製藥株  
京市日本橋區江  
阪市東區平野町二

## This image shows a blank white page. It has dark, textured borders at the top and bottom edges, which appear to be the edges of a scanned document or book pages. There is no text or other content on the page.

第一  
東京大







京城日報

刊期 頁二十共夕朝紙本

賞牌 各徵章

大地理本系理

近畿篇

色特大六的對絶

改造社版は永久の生命を有つ

近畿篇を薦める

迷はず

航空寫眞の特設

改造社版を

申込 殺倒

腦溢血の豫防と治療

佐多芳久氏著

鐵道員記 機械員記 電氣員記

未建築日記

三共ビタミンA 牛乳六三三倍 肝油二五倍 鶏卵三三三三

商業登記公告 法人登記公告 全州地方法院







一步も譲る  
勿れ

かゝる時、これ等はロンドン宮廷で審判官として就任したと云ふべきである。この審判官に就任せんと志すものなるは、憲政論議を益々よく聞き希望する。来るべきロンドン會議が憲政の議論の場となることを期して、それは慌て足らぬやうにとなりて、直前に憲政的小の同志を有せざる貴族連の援助は總選挙の際に機隙に過ぎないから、この意において華々たる特使であつた、もし彼等がすれば、それは、米國のその所柄に過ぎなかつたのである。ロンドンに據んで行動に自由の權利が廢止し、憲政論議をするの場があるべきを希望する。貴族の問題は、憲法自由の範圍内何れも持つた權利から離れて、純然たる國家家制の種已に盡せられてしまふ、この點では有利と長處、獨立は不可事だ、われ等は、この點からロンドン會議には多くの事を成すべくけれども、この點を平和の一種としてこの點を以て離れ、勇猛なる憲法を奪ひ去るを希望せざるを得ない。

◆……一人當平均額では第十四位  
人口激増と相俟ちて重大問題

設立する事となつた。しかしこれは三黨の密約にかゝるもので、これが実現したれば軍山銀行株式會社の實際支配をスマトラに出張せしめ、舊々これが準備を賤すたるものとなつたが、右二つは實現を見ないで、

我としてゴム栽培地等油椰樹等の島の發展であつて、それがたつて得つて銀貨にも可成り多量に付くことになるので、その多數に南洋銀行等の利用乃至移住に傾倒せる等の手段を以て求らるゝであらうと

## 出稼・移住者の福音

出稼、移住者の福音

思想善導上の重要計畫

史蹟保存協會の試み

(十一) 小旗海軍大佐講演

日本の二十一年要約をそのまゝし、  
米の七體と鐵の飛躍すれば、主  
張の海軍力がしく振舞ふ。そ  
等を更に纏ひ英國が日本に七體  
艦を對するすべし。これを、マ  
クドナルドに不従順な態度  
併せ、又一兎はないが、日本と  
英國との間に、千五萬圓ゆへ  
の賠償が存在する點はよく明  
瞭なるに英國が日本の七體鐵  
艦に利用して米の二十一隻海軍  
力を取りんとすや、香港に出で居  
るのと解すが争ひである。こ  
れは一萬り、船運費二十萬  
を保持せねばならぬ即ち吾國な  
い、ならば英國の持つ戰艦一  
大艦この諸口一の艦に於て置  
くには、多きは日本の海軍力  
八千八百萬圓から六千萬圓方  
が七千萬圓艦に底上つて来て  
さうといふことが、英國に及  
ぶかといひますと、先づ第一に  
英國の海軍力のあります。我々  
の造船所は、去年八月度において  
戦艦兩艘を造り、當時日本は一  
隻以上、以上の艦を造つた。過  
去、四十五隻もあつたであ  
ります。そうしてその年に増した  
大艦は六十萬圓のものにて  
あります。更に下つて原形十  
五萬圓、以假亂真の不潔にして  
一眼望の戦艦三、四萬圓以下  
が幾つとあるといふと、可

低落を示して出るの事いま  
しかし、昨年及び今年に各艦  
艇價額を算ぶると、その間ハ  
ダイセル・ニコシンの入資  
戰艦その他一事がまゝ見まし  
たがやがてそれも變つたと、また  
一眼望の戦艦二隻、英艦の一  
のではなからうかと、驚かざる  
であります。この戰艦の口の  
構造がないと、船を造り出すに足  
らぬと云ふので、我々も此の口  
のどこに在るべきものと  
鐵艦八千八百圓の鐵艦五、六  
艘の四千五百萬圓は、艦隊  
の主力として、英國の海軍力に  
比して十分の二であります。こ  
れが幾つとあるといふと、可

次に、我國の戦艦の数を  
見るの點の懸念について、通り申  
上げて見たと思ひます。  
東洋艦隊におけるべき  
戦艦は多々ありますが、これを要  
求すると、左の三に大抵  
一致することが出来ると思ひます。  
一つは我が國がどれだけの戦艦を有するか  
といふことが、各國にわたつた  
戦艦が第二、第三は最も重要な  
問題として、各國の持つ戦艦の便  
害……この三點をわたり、兩國艦隊  
に申上げて見たといひます。



——(50)——

体千害遍百

[illegible][illegible]

**岸**

電話一七〇二  
掛號掛  
月謝誌書  
廣月報發行

日本のインキ  
を代表する  
**丸善アテナインキ**

**ドービスの時代**  
何でもがスピードの時代である  
最高の速力で最大に活躍する  
不慮の原動力として丸善インキと  
丸善墨汁が愈々益々必要である

最上の唐墨を  
磨り下したやうな  
**丸善墨汁**

いさ下め求おて店具文の寄最

強力  
**蛔蟲除**  
原 藥

**サントニン**

藥物市場の最も難治な蛔蟲除  
除藥として日本並びに亞細米諸  
國の各名醫が推獎する世界的馳名  
あるサントニン原藥より御贈する  
「セメン」又は「セメン散」  
を御勧めします。  
軍隊では軍醫諸賢の御推  
せし。

**セメン** 又は **セメン散**  
は **セメン** 散

(御中)  
説明書  
附呈

お奨めします

元入給本日ニト申サ  
井三物産株式會社 藥品  
大 東京







世の中を明るく

[illegible]

魚菜市場

[illegible]

面長會議

[illegible]

白衣の弊風を  
早く脱ぎなさい

[illegible]

## 大豆の共同販売

[illegible]

通信競技會

[illegible]

商賣の秘訣

××百鍊の勇健な人である。○想は「何日といふ」とへ行くといふとなじり、たゞ世にアラクして来ぬのが師のやうになつてゐる。

◆

そのために、どこへはどこへも安んじてゐると、その餘の品物が安んじてゐるといふか、とは、誰かにもよく知つてゐる。

◆

おかしいときには、彼の所へ来た客にも、自分の所ない品にそこにあつたことが、驚きと驚きとを、ならぬ。彼の處で、驚きに、

<p><b>頭痛ノイシ</b></p> <p><b>スピルカ</b></p>	<h2>東京便箋</h2> <p>Tokyo</p> <p>堂光東根山 元通製 八四〇〇、七四〇〇 電話番 郵務局 区部生 京東</p>	<h2>白梅便箋</h2> <p>高級</p> <p>ルーニ紙封いと美 すまりあて付添</p>	<p><b>全園利便店</b> <b>紙文扇商店</b> <b>にあり</b></p>
--	--	---	---

[illegible]

# ○ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾爾保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に潤滑する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも残留せず、更に『フェノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈する事なき、之を化學上の純石鹼なりとす。

皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黒を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき石鹼は、實に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

## ○ミツワ石鹼

は化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性狀を具備す。

- 一、溫雅の芳香を有す。
- 一、極めて細かき泡沫を生じ、作態緩和にして、洗滌に際して石鹼分を残留せず。
- 一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶崩るゝ憂なし。

即ち、一般の家庭に於ける浴室化粧用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應じ、又衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。

○ミツワ石鹼 徳用大形は三箇函入、六箇函入、一打函入の三種あり。

不潔の皮膚病の原因に  
に、日夜科學的研究  
に就つたある主要  
なる技術者氏  
醫學博士 小島良民  
醫學士 河村正太郎  
醫學士 田中次郎氏  
醫學士 野村大輔氏

トモエ石鹼  
ミツワ家産藥油  
ミツワ煉製藥油  
ミツワ精製藥油  
肝油ドロップス  
ミツワ各藥用葡萄酒  
ミツワ各種良葡萄酒

## 發賣元 ○

商標

丸見屋商店

東京市下谷區二長町營業所  
郵便貯金東京七一〇號、電話下谷(83)二二〇五

當朝鮮各地方に對して  
は格別出精御用に應  
じ可申候間何卒弊商會  
へ御註文の程奉希上候

釜山榮町一丁目二十七番地  
福榮商會  
電話長八九八番  
支店長八八番  
口西京城一二一九番

10.54



句  
山  
生

を得ない。そんな、**經濟的行動**  
に關しないとはいへるけれど  
いづれが僕何にあらずとは、ど  
してもいいな。あれが僕何で  
つてこれが僕ではないとふのの  
それは**伊呂波假名遣**のイかど  
ろかあつて、**本音**に僕何を察  
するものといふことはない(「鑑  
を要するために大いに諷刺す  
の故、あれは別である」)

中島啓輔

田島は、婦とお絹の出でゆくを見過つてゐたが、何んとなくいゝしたやうな心持だつた。然し、さう考へて見ると、また何かも自分一人でやらなければならぬのに閉口した。

『この二三日、いやな恥だが婦を待つて居かつたな』

のだから』  
南向きの様

に出て甲府へつこを初めた。そ  
 からは島が歸つて來たので安心  
 て、苦痛が随まつたらしい、す  
 すやと眠つてゐた。

前のグラウンドで、ユニフォーム  
 姿の社員が十余人、フリー  
 ツティングをやつてゐるのが、  
 一瞥に見へる。京線の電車が一

だから、相違ない。今年に

位はみやうと思つたが、またみ  
れさうにもないわい。」  
叶思に似たものが出る。  
「よせく、おへたつ 師にな

多田毅三

[illegible]

亞田白堊

[illegible]

しいもんですから」  
「いやすまない、何しろ

[illegible]

こんないひわけの不得  
臨の下から冷汗を出した

「なにに？」  
「あ、堀や兵衛さんになつて。」  
と。篠原と一乃ちとお龜子と  
で、皆んな買ひの。父うちを  
賣つて。  
「あう〜」買つてもとも、何で  
買つてやるよ。」  
兄いちゃん  
も買つたらいいなク。

「供えが、果てにならない時  
の時、見て貰ふある時、お説  
話。」

すそこには、男子が、わ  
たとそくに、きつてゐた。

足のない奴といふ  
話のない説話を

京詩

十月集一 佐藤

曠野の宴會

光明のない午座○悔  
飲め飲め  
酒もあるぞトブロ

[illegible]

る多くの作者は弱虫の病さからか、又思進者

理想状態へは必ずしも「宿業の遣ふ」  
 となつたがる必要もなくその  
 必要は自らの形をなすに  
 まで必要である人は必要ない  
 こと、要するにその際、よく考へて  
 ればよいのであるが、よく考へて  
 ははたし難い行を待たず、自然に  
 成るべき生き方を、聖書の精神  
 である善き批評なり知りたがり  
 のも、自分の認識を純化したがり  
 のも、自然であるかも知れない。

かくるに相違なく、  
 聖書の精神を平明とし  
 批評的の含有となし  
 てその聖書を教養して  
 飛べん飛べない、一躍  
 であつたしなげばな  
 のを思ひたしなげばな  
 寄るいやうな人を持ち  
 出せる。性が空  
 虚を以てすれば、  
 誰もが皆善く良しある  
 のの幸福を自然とする

田の蜻蛉、知へちつ。菰、禾船

ざる街の邊さへ、可なり獲  
 待つ涼しき竹の瀧敷あり  
 草に成める犬糞　白濁  
 や草中に咲く梅子や大牟  
 や中園に樹下　靜かなる  
 腐りたる行方や夏も立　静女  
 ゝ腹の外は思ひがかり　方子郎  
 煙わすれたり夏景　北平  
 離れ向はれむとて　空舟  
 ば　寄出則ち　城南  
 行　　鳴き溜兒　京三  
 び　　吐き置立ちぬ　強敵  
 來り星源流と見入る　魚眼

夜中にふと目が覺めた  
所のゴム工場では  
仕事をしてゐるのだ

めうつゝの中(なか)にきこえてくる  
 車の音(おと)が  
 る(きこ)るころころしてゐる  
 バイオリン  
 つの腕(うで)だつたか  
 その前(まえ)を通(とお)つたとき  
 囁(ささや)きはひつそりと休み(やす)み  
 力(ちから)窓(まど)には扉(かど)の灯(あかり)がついて  
 バイオリンの音(おと)がもれてゐた  
 右(みぎ)の手(て)

のないすりこげの様なその手

悲しき反逆児の歌へる

船崎徳太郎

夢をのべた 灯をけした  
がねむられない  
いさゝする夜だ  
腹立たし夜だ

まぎくゝと母と子の生活と  
みせつけられた此の夜だ  
両親がいかへこんだ包裏紙  
君の命にはどいた俺をびつくり  
させた

此の夜だ

あのメリヤス あの商標  
たたきつて居るあの「露」  
が冷たくて来たあの品と

「おつかあー電氣を斷けやうか」

學界 十二月一日、普賢講義 佐  
 九二男氏を敬謝とす  
 同演はその第二回興業  
 展はその三十日、主  
 十二月一日、普賢講義 佐  
 九二男氏を敬謝とす  
 同演はその第二回興業  
 展はその三十日、主

から可憐こへんかられてもそれ自身おのれみづかの

の隠微が如何に露されたかを

商賣益々御繁昌

新フォード　トラックは構造極めて堅牢、そして發動機は簡單經濟な四氣笛で、而も馬力強大、絶対に信頼することが出来ます。

此様に強力で經濟な新フォード　トラックを御使用になれば、商賣益々御繁昌なさること決して疑ありません。

型錄無代進呈

安子 株式會社 自動車フォード 日本 濱横

# ●受験準備

和頂が第一である。頭の中  
シヤクシヤとして印の  
まめ時、お相子川

# ノーション

てつた一瞬の  
はごらん急を前ん  
分はより程物思ふ存

# 出来

るノーションは東洋土産田食  
半ば、その前重実の位物にしして  
とより贈與、下で飲まれよる

本館

天野源七  
東京市日本橋區山町

一霜毎に寒くなります。  
お肌のお手入れの肝心な時！

# チマクリム

紺國産  
美粧料

あれ止めとしてお肌を常に若々しく保ち  
粉おしろい下に最もよいヘチマクリムを御用意遊ばせ！

化粧品

# チマクリム

おしろいのトキ水に  
お髭卿のあとに

新小大	(チマ)	定
型大瓶	マコ	
四五十	ロン	
十五十	銀紙	
五銀紙		
小中大	(チマ)	價
瓶瓶瓶	マクリ	
三二五	ム	
十五五		
五銀紙		

G 13







